

取扱説明書

実用新案登録済

W 単式海水こし器

分解・組立作業が容易

他社にはできない工夫とアイデアの集まり

- ◇ 適正な流量と、こし網の最適な目の大きさと、余計なゴミを遮断
- ◇ 防食亜鉛をセンターボルトに取付け、耐食性がさらに向上
- ◇ 上蓋と筒の上下はOリング仕様で清掃時の分解・組立て作業が容易
- ◇ 上蓋にもOリングを採用し、シール効果抜群で分解・組立て作業がさらに容易
- ◇ “エア抜きプラグ”及び“ドレンプラグ”を上下に装着し、工具ナシで開閉ができます

型式	仕様	サイズ
SH型	一体型ホース仕様	25SH・32SH・38SH・50SH・65SH
SPH型	フランジ型ホース仕様	32SPH・40SPH・50SPH・65SPH～80SPH
SP型	フランジ型銅管仕様	32SP・40SP・50SP・65SP～80SP

- ※ SH型・SPH型・SP型の3種類の海水こし器を各サイズ、常時在庫いたしております
- ※ 海水こし器SPH型のフランジ部の取付けボルトは仮締めで納入しています



当製品を安全に正しくお使い頂く為に、必ず本取扱説明書をお読みください。お読みになった後も必ず保存して下さい。

船尾装置・船用関連機器の専門メーカー



株式会社 高澤製作所

本社工場 〒577-0827 東大阪市衣摺6-8-33
札幌営業所 〒003-0029 札幌市白石区平和通5-北9-13
仙台営業所 〒984-0821 仙台市若林区中倉3-2-2
東京営業所 〒135-0041 東京都江東区冬木15-13
福岡営業所 〒811-2232 福岡県糟屋郡志免町別府西3-6-20

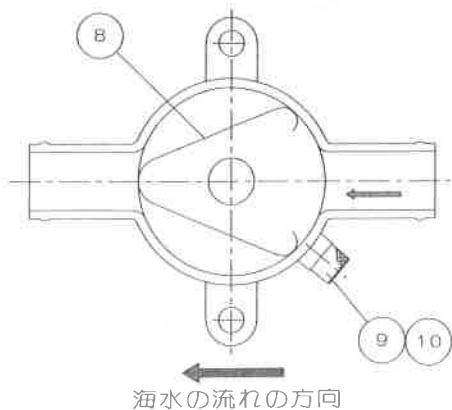
TEL.06-6729-1001(代) FAX.06-6727-6650
TEL.011-861-7721(代) FAX.011-862-8551
TEL.022-235-2028(代) FAX.022-232-0476
TEL.03-3642-2701(代) FAX.03-3641-5150
TEL.092-957-7810(代) FAX.092-957-7820

海水こし器の取付工事及び清掃による分解・組立作業は、次の事項をお守り下さい。

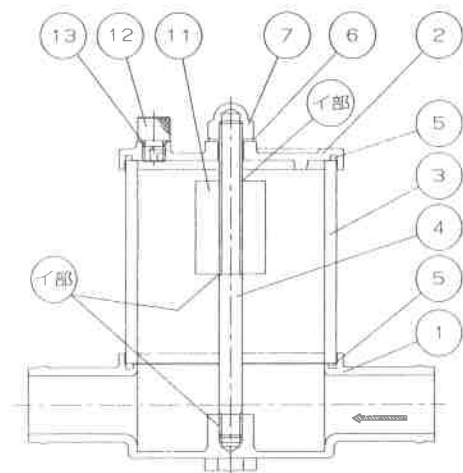
◆ 取付け工事時の注意事項

1. 海水の流れが下図のとおりになるように取付けてください。
2. ひずみや応力が残る配管工事はしないで下さい。
3. 海水こし器に物を落としたり置いたり又、足場にしたりしないで下さい。

◆ 清掃による分解・組立作業時の注意事項

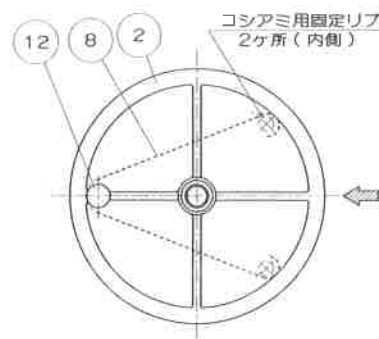


海水の流れの方向



部品図は SH 型です。SPH 型・SP 型の海水こし器も SH 型に順じて取扱ってください。

番号	名称
1	本体
2	上蓋 (O-リング溝仕様)
3	外筒
4	取り付けボルト
5	O-リング
6	O-リング
7	袋ナット
8	コシアミ
9	ドレンプラグ
10	O-リング
11	防食亜鉛
12	エア抜きプラグ
13	O-リング
イ部	ネジ部に防食及び弛み止めを兼ねて、ヘルメシール塗布



1. ⑧コシアミの方向は上図の通りに取付けてください。
2. ②上蓋はコシアミが2箇所のコシアミ固定用リップに巻きこむように仕組んでください。(右図)
- ⚠⑤O-リングは溝からはみ出さないよう注意してください。
- ⑦袋ナットの締付トルクは、下表に基づいて行って下さい。

サイズ	25SH	32SH	38SH	50SH	65SH
締付けトルク (N-m)	6.5	11	12	16	17

- ⚠⑦袋ナットは締付けが強すぎると③アクリルが破損する恐れがあります。又、締付けが弱いと、袋ナットが弛み、水漏れが発生し事故に継がる恐れがありますので、締付トルクを厳守願います。
3. 海水こし器に装着している⑤⑥O-リング⑧コシアミ及び⑪防食亜鉛は消耗品ですので適時交換して下さい。消耗品は使用環境により交換時期は異なりますが、交換品は有償になります。
4. コシアミの清掃は定期的に行ってください。
- ⚠コシアミ清掃時は、エンジンを停止し、キングストーン側のバルブを開けてから行ってください。清掃時、①本体、②上蓋、③外筒、⑧コシアミ等、各部品異常がないか点検してください。
5. ⑨ドレンプラグは、ゴミ清掃時にご利用ください。
6. 海水こし器 SPH 型のフランジ取付けボルトは仮締めで納入していますので、ホース接続後締付けをお願いいたします。